

上田卸団地だより

編集・発行 上田卸商業協同組合 〒386-0041 長野県上田市問屋町510-2 TEL 0268-22-6649 (代) FAX 0268-22-6714
URL : http://www.ueda-oroshi.or.jp/ E-mail : info@ueda-oroshi.or.jp

平成27年度 通常総会報告

平成27年度、第52回通常総会が5月26日に上田あきんどホールにて開催されました。

総会は委任状を含め、全組合員32名が出席し、平成26年度の事業報告・決算、平成27年度の事業計画・予算、任期満了に伴う役員改選などが審議されました。

総会では、ご来賓の紹介に続き、丸山理事長が開会のあいさつを行い、その後議長に丸山理事長が選任され、議案の審議に入りました。

◆第1号議案

平成26年度事業報告、収支決算、利益金処分に関する件
(決算内容は4p参照)

◆第2号議案

平成27年度事業計画、収支予算、資金計画に関する件(卸団地だより4月号参照)

く、事業を展開していきます。

◆第3号議案

平成27年度の賦課金の額及び徴収方法決定に関する件

原案通り、一社月額2000円とし、6月と10月に徴収する。

◆第4号議案

借入金の最高限度額並びに一組合員に対する貸付の最高限度額に関する件

現在は借入金、貸付金共に無いが、非常時などを想定して、枠の確保の意味で、借入金最高限度額1億円、一組合員への貸付限度額1000万円とする。

◆第5号議案

理事・監事への報酬限度額に関する件

理事への報酬限度額は、年額89万円以内。監事への報酬限度額は、年額12万円以内とする。

◆第6号議案

退任役員への退職慰勞金の贈呈に関する件

今期で退任される役員に対し、役員退職金規程に基づき退職慰勞金を贈呈する。

◆第7号議案

任期満了に伴う役員改選の件

今総会の終了をもって、役員全員が任期満了となるので改選を行う。

選出方法は、指名推薦制を全員一致で決め、選考委員に小山啓、半田勝

也、原勝敏、久保田秀彦、宮沢幸宏の各氏を指名し、別室にて選考の結果、理事

には、桑原茂実、高橋牧尋、堀健二、田

中良男、石森義久、田邊寛樹(以上再任)

堀部俊行、湯田勝己(以上新任)の各氏を、監事には

五十嵐康弘(再任)丸山良治(新任)の二氏が指名され、全員がこれに賛成して、新役員が選出されました。

続いて理事会を開き、理事長に桑原茂実氏、副理事長に高橋牧尋氏、堀健二氏を選任しました。

以上で議事全てを終了しました。

懇親会

出席組合員で記念撮影の後、続いて大ホールへ場所を移し、ご来賓を交えて組合員との懇親会を行いました。懇親会の冒

頭に、環境事業への協力企業として、(株)宮下組に対し丸山理事長から感謝状を贈呈しました。
本年は、懇親会へは各社2名のご参加をお願いし、50名の参加を頂き、盛大な懇親会となりました。
当日のご来賓は、上小地方事務所商工観光課、上田市商工観光部、上田商工会議所、商工中金長野支店、八十二銀行上田支店、中小企業団体中央会、上田信用金庫本店、秋和自治会、樹網土地改良区、小宮山税理士事務所の方々でした。



出席組合員の皆さん

理事長就任挨拶

理事長 桑原 茂実



第52回通常総会の臨時理事会におきまして、伝統ある上田卸商業協同組合六代理事長を拜命致しました、上田冷蔵(株)の桑原茂実と申します。

初代理事長北沢勝様、二代小山喜太郎様、三代小池守様、四代小山啓様、五代丸山正一理事長とは違い、誠に浅学非才の私が大役を仰せつかり責任の重さに身がしまる思いです。

私が申すまでもなく、地方卸売業を取り巻く経営環境は人口減少、少子高齢化、流通経路の変化、取引構造の変化、他業種との競争激化等により大変厳しい中にあります。上田卸商業協同組合も加えて、会員の減少、小売店を含む取引先の減少、建物の老朽化、また土地売却等により、今後事業

収入減が見込まれていきます。今まで組合は、地域の雇用を支え、商品の安定供給を図り、豊かな住民の生活に寄与して来たと自負しています。

『地方創生』が叫ばれる中、益々私たちの役割は増して来るでしょう。組合のビジョンは、『人、物、情報』のときめき結節点を目指して一です。数年前には企業、職場環境を守るべく「まちづくり協定」を締結しました。また昨年、50周年記念事業として、全国から公募した109通の中から、組合会館の愛称を『あきんどホール』としました。商人の代名詞とも言える「近江商人」は売り手よし、買い手よし、世間よしの「三方よし」を格言としました。組合員よし、取引先よし、地域社会よしの組合運営を目指して行きたいと思えます。

最後にありますが、関係各位の皆様方には上田卸商業協同組合に対しまして倍旧のご支援、ご協力をお願い申し上げます。理事長就任の挨拶と致します。よろしくお願ひ致します。

副理事長就任にあたって

副理事長 高橋 牧尋



この度の総会におきまして理事に推薦され副理事長に任命をされました。今回は、丸山理事長、宮下理事のご退任に成られ、新理事長に桑原前副理事長が就任されました。また新たに湯田、丸山

8年になりますが、今回の役員改選にて理事の年齢が若くなり、行動も早く元気のある上田卸団地になると思っています。

日本経済も経済の活性化策など、発展・成長に正念場を向かえています。これから団塊の世代が70歳以上の老人になり、少子高齢化が加速し、卸売業界は厳しくなると思っています。

当組合も今は財務面では健全であります。組合員の減少も考えられ、

副理事長就任にあたって

副理事長 堀 健二



5月26日の第52回通常総会後の理事会において副理事長に選任されました、長野県連合青果(株)の堀 健二です。

私が理事になってから

たいと思います。組合員各位様のご協力、ご指導の程宜しくお願ひ申し上げます。

最後に、前丸山理事長、宮下理事に対して、今迄ご指導ご鞭撻を賜りました事、衷心より感謝と御礼を申し上げます。

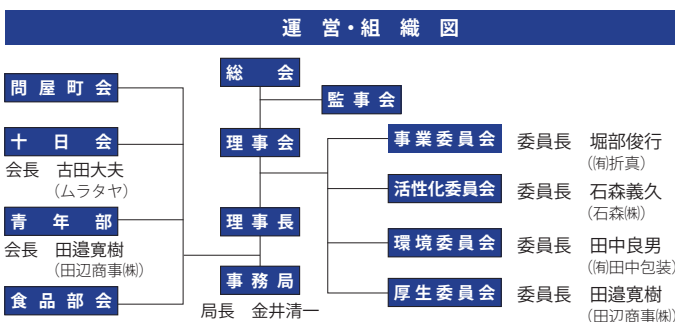
これからも卸団地の運営にアドバイスを頂くと共に、ご健康で更なるご活躍をされます事を祈念申し上げます。副理事長就任のご挨拶とさせていただきます。

私は今回で3人の理事長さんに仕えることになりましたが経験を活かして、新たな50年に向かって卸団地の運営を担う新理事の皆さんのお役に貢献が出来る様な役割の仕事が出来ればと考えております。

また、堀新副理事長のお力を借りながら桑原理事長の手助けが出来様2年間勤めて参ります。

団地運営が厳しくなっていく可能性は十分あります。新しい時代に合った改善を継続し、魅力のある団地にしていくことが必要だと考えます。

私も微力ではありますが、行動力・実行力のある桑原新理事長の下で、上田卸商業協同組合のさらなる発展のお手伝いをさせて頂きたくので、今後とも宜しくお願ひ申し上げます。



役員名簿

代表理事	桑原 茂実	上田冷蔵(株)	新任
副理事長	高橋 健二	(株)新村	再任
理 事	堀 中 良男	長野県連合青果(株)	新任
理 事	田 中 義久	(南田中包装)	再任
理 事	石 森 義久	石森(株)	再任
理 事	田 邊 寛樹	田辺商事(株)	再任
理 事	堀 部 俊行	(南折真)	再任
理 事	湯 田 勝己	(株)ユダ	新任
監 事	五十嵐 康弘	(株)長野光商事	再任
監 事	丸 山 良治	(株)丸山商店	新任



丸山 正一

理事長を退任して *お礼のご挨拶*

平成23年5月の通常総会に於いて、小山前理事長の後任として、第5代理事長をお引き受けして以来、2期4年間の在任中、役員はじめ、組合員の皆様、関係機関の皆様のご理解とご協力により、無事に在任中の職務を全うできました。

これはひとえに皆様のおかげと心から感謝申し上げます。

理事長としての任期中、いくつかの懸案や、大きな事業がありました。顧みまずと

①定款変更により組合員の資格を改訂したこと。

これにより、旧定款や法令では、法定脱退に該

団地の乱開発を防ぎ、相応しくない業種などの進出を防ぐ指針として、役立つことと思います。

③A-IJ投資顧問詐欺事件により、卸団地の厚生年金基金の解散。

「たより」の4号と8号で詳細の報告をしてありますが、約15億円もの巨額なファンドを購入しており、そのため、基金としては、現在でも10億円以上の不足金が生じ、解散やむなしに至りました。

④組合の保有資産の売却と土地の取得など。

昨年、(株)システムプラン、並びに(株)新村へ、組

合の所有土地を譲渡しました。これにより、組合の金融機関からの借入はゼロとなりました。

また、県酒販からの借地を買収し、年度末には100台以上の駐車場が完成しました。

⑤最大の事業であった組合創立50周年記念事業の挙行。

昨年10月に関係のご来賓約100名をお招きし創立50周年の記念式典などを挙行しました。

卸団地まつり・会館の愛称募集・記念誌の発行

など、半世紀の締めくくりに相応しい事業となりました。

以上のような、懸案解決や事業などは、組合員の皆様の深いご理解とご協力の賜物の結果であります。

特に、高橋・桑原副理事長、歴代の役員の皆様、委員会の皆様などのご協力には、口で言い尽くせぬ感謝の気持ちでいっぱいです。

これからは新しい体制での組合運営を、常に新たな挑戦に向けて頑張っていたいただきたいと思います。ご挨拶いたします。



宮下 信義

理事退任のご挨拶

理事在任中は大変多くの方々にお世話になりました。退任に当たり改めて厚く御礼申し上げます。

上田卸商業協同組合は五十年の歴史の中で、五人の理事長に御指導いただきました。ここに歴代理事長との思い出の一端を記してみたいと思います。

初代北沢理事長の下、まだ一面農地であった敷地にどのような卸団地をつくるか議論し建設計画を進めました。当時オイルショックで建設資材が高騰する等様々な問題を乗り越えての団地造成でした。そんな折、北沢理事長が上田卸組合は「運命共同体」である、と話されたのが印象に残って

います。また北沢理事長は、スポーツ振興に特別力を入れておられました。今は亡き御子息の恵さん、田辺商事の昭夫さん両先輩と一緒にバスケットボールの卸団地チームを作り市民大会に参加したのも楽しい思い出です。

二代目、小山喜太郎理事長は、上田商工会議所会頭の要職にあり大変お忙しい中、明るく組合員をまとめられ組合の基礎をつくっていただきました。そのような折、JCの

同期の仲間が真田町に福祉施設「かりがね学園」を創設したいと活動しておりました。小山さんにかかりがね学園初代理事長をお願いしたところ、快く引き受けていただき、福祉事業にも大きな貢献をされましたことを思い出します。

三代目小池守理理事長、四代目小山啓理理事長、五代目丸山正一理事長は現在も御活躍中であり、これからも組合運営の御指導をいただければと思います。各理事長ご在任中

におかれましては、流通変化によって生ずる諸問題を適切に解決に導かれ、又組合の健全財政を構築していただきました。組合員として敬意を表するとともに、感謝申し上げます。本年総会において、

六代目桑原茂実理事長が誕生し、若い理事役員も選出されました。桑原新理事長の卓越した行動力、リーダーシップにより若い力を結集して新しい時代にあつた上田卸組合に期待したいと思えます。

組合の動き(抜粋)

(会議などの出席状況)

- 4月23日 団休中央会理事会 (理事長(長野))
- 25日 卸団地青年部総会 9名
- 28日 活性化委員会 8名
- 29日 春季ゴルフ大会 (浅間高原CC) 34名 (理事長(長野))
- 5月8日 火災共済監査会 (理事長(長野))
- 12日 食品部会総会 5名 (正副理事長)
- 15日 正副理事長会 (中央会上小支部役員会)
- 18日 火災共済理事会 (理事長(長野))
- 19日 春の一斉清掃 54名 (理事長(長野))
- 20日 団休中央会通常総代会 (桑原(長野))
- 26日 第52回定時総会 23名
- 6月3日 上田法人会総会 金井
- 9日 厚生年金基金資産運用委員会 (高橋・金井(松本))
- 12日 新役員歓迎会(香青軒) 活性化委員会 5名
- 16日 ボウリング大会 (フラザポール) 55名 (理事長(長野))
- 18日 火災共済通常総代会 (理事長(丸山(長野)))
- 23日 食品部会視察研修旅行(金沢)
- 25日 商団連通常総会 理事長(東京)
- 「あきんど市」出店者説明会 連絡協議会・健保組合会 松本
- 29日 青年中央会上小支部総会・研修会(七ヶ丘)
- 30日 団休中央会上小・佐久合同正副支部長会 理事長(小諸)

事業報告

4月～6月

春季卸団地ゴルフコンペ

4月29日(水) 浅間高原CC 34名参加
 個人優勝 井川 大海(ユダ)[83/グロス]
 準優勝 塩入 秀春(デンセン)[95/グロス]
 団体優勝 デンセンAチーム
 団体準優勝 デンセンBチーム



春の一斉清掃

5月19日(火) 54名参加
 組合員、賛助会員、地域の企業さんにも参加して頂き、団地内の草刈を中心に一斉清掃を行いました。団地内がとても綺麗になりました。ご協力ありがとうございました。



新旧役員歓送迎会

6月9日(火) 香青軒

長い期間大変ご苦労された、丸山前理事長と宮下前理事と共に、歓送迎会が新任の理事・監事を交えて盛大に行われました。お二人には、桑原理事長より感謝状の贈呈が行われました。席上で丸山前理事長より、上田市誌全31巻を寄贈していただきました。



卸団地ボウリング大会

6月16日(火) 上田プラザボウル 55名参加
 男子優勝 尾芦 直哉(長野県連合青果)
 準優勝 小林 晋太(デンセン)
 女子優勝 久保田智絵(卸組合)
 準優勝 児玉 由希(長野県連合青果)



夏の花壇

プランターの夏花満開 6月
 5月に配布したインパチェンス・ペチュニア・サルビアが、各組合員さん、賛助会員さんの玄関に鮮やかな花を咲かせました。

信州上田さなだ六文銭 **あきんど市** 改め **あきんど市** 開催
 2015年 7/12日 午前10:00～午後2:00
 会場 卸会館新名称 上田 **あきんど** ホール (旧上田卸会館)
 下関商工会議所 による海産物の販売! 他23店舗出店

平成26年度 決算報告



貸借対照表

平成27年3月31日現在

単位：千円

資産の部	金額	負債及び資本の部	金額
流動資産		流動負債	
現金	134	法人税引当金	14,051
預金	71,134	前受金	683
その他	10	その他	1,171
固定資産		固定負債	
土地	152,196	受取保証金	7,800
建物	15,295	退職給与引当金	1,350
その他	9,252	資本	
投資資産		出資金	21,150
有価証券	19,000	法定準備金	28,100
その他	1,044	特別積立金	150,000
		繰越利益金	3,842
		当期利益金	39,918
資産合計	268,065	負債・資本合計	268,065

損益計算書

自平成26年4月1日 至27年3月31日

単位：千円

支出の部	金額	収入の部	金額
事業費		事業収入	
福利厚生事業費	601	共同倉庫収入	3,291
広報事業費	778	会館利用収入	5,608
共同売出事業費	1,209	共同駐車場収入	5,907
50周年記念事業費	4,030	受取賃貸収入	6,755
その他	558	その他	1,191
運営費		賦課金収入	1,394
役員報酬	1,010	補助金収入	538
給料手当	6,341	事業外収入	
減価償却費	3,298	受取配当金	572
租税公課	4,084	受取地代	4,028
地代	3,501	雑収入	669
その他	8,793	固定資産売却益	91,529
事業外費		その他	44
法人税引当金繰入	14,051	特別利益	
構築物圧縮記帳損失	3,847	50周年引当金取崩	4,000
土地圧縮記帳損失	33,407		
その他	100		
当期利益	39,918		
合計	125,526	合計	125,526